事:	業番号	08 05 05	事業改	女善シー	ト(26年	度実施事	業分)	■当初要	要求 □	当初予	算案 🗆	補正予算案		点検	
車	業名	典主	柴田 水汗	田小水:	カ双重道	算入促進事業				部局	農政部	ß			
7 * 1		辰之	未用小伯	四小い					担当	課∙室	農地整備課				
40.2	>=+\	プロジェクト	3-2-5 現	環境・エネル	/ギー自立	地域創造プロ	ジェクト		課	E−mail	nochi	i@pref.nag	ano.lg	g.jp	
年記	き5か 十画	施策の総合的展	3-1 低加	炭素で循環	関型の地域	は社会づくり									
		が色外マン州の日日の人	1 地球温	.暖化対策・	環境エネ	環境エネルギー政策の推進			実施期間		H2	○ ~			
1 }	事業の)概要													
		農業用水を活用し	た小水力発	き電の普及!	拡大を図る	ることにより、農	村における	る地域資	源の有	动活用	、土地改	良施設の適	切な維	持管理	
目指す姿		→ 用2期長野県	「第2期長野県食と農業農村振興計画」における期間内整備目標 ・農業用水を活用した小水力発電の容量: 220kW (H22)→2,200kW (H29)												
現状		自然エネルギーへの関心が高まる中、農業用水を利用した小水力発電への期待が大きい。一方、採算性や維持管理に対する不安、 水利権や技術者の配置など導入に係る諸手続き等が支障となり、施設の導入に踏み切れない場合が多い。													
集民との協働による実施: 困難 先進的な知識や技術の習得を土地改良区が単独で行うには負担が大きく、県の支援が必要。												が必要。			
		① 成果目標(H26)													
		HI WATER LANGE	T12 25 1 1 1 1		A ~ BB ////	4 H (400 L)									
事業内容		農業用水を活り	用した小水ノ	J発電研修	会の開催	1回 (120人)									
		② 事業内容		(単位: 千円)											
		7,,,,,,,	etales L.N.	this love			. I . eta					H26	2. 1 1 37		
		項	実施方法	方法 H26実施内容				î			(当初) (要求)		予算案)		
		1. 研修会等の	直接			エネルギー活用推進事業]				250		00			
		7.7.2.4.4	旦汝	農業用水を活用した小水力発電研修会の開催 25 1回(120人) 25) :	00					
							合計			250 5		00			
									台司		∠50	ξ	00	0	
区		分(単位:千円)	24年度	年度 25年度 26要求 26予算案					成果	果目標の達成状況					
車	7	前年度繰越						項目	H25			H26		H27	
	予算—	当初予算	296	397	250	500		78.11	(見i	<u>(</u>)	目標	成果達		目標	
	額	補正予算	-37	-170				k力発電			1回				
		合計(A)	259	227	250	500	0 研修	多 会	(100)	()	120人)				
	4.0	国庫支出金 県 債									_				
	Aの 財源	その他(繰入金)	259	227	250	500									
スト		一般財源	0	0	0	0	0				_				
	決	算 額(B)	259	227											
	概算	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10					_				
	人件費	概算人件費(C)	826	826	826	826	0								
	概算事	事業費(B(A)+C)	1,085	1,053	1,076	1,326	0								
		項等への対応	(指摘事項等	:)			(対)	応)							
口監		ᆒᆍᇛᄉ													
		引委員会 動による事業改善													
	N 100 100 1														
	要求か	らの主な変更点													